



本気・根気・元気

令和8年6月5日発行【第3号】

発行者：佐賀市立昭栄中学校

校長 川副 紀子

学校教育目標：夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 -自律・協働-

生徒会スローガン：初志貫徹～想いをカタチに～

完全燃焼～最高の思い出を仲間と共に創り出せ～

前週末までは、天候が心配されましたが、体育大会の練習が始まるやいなや、大会にかける子どもたちの熱意が届いたかのように、好天に恵まれ計画以上の練習を積み重ね、本番を迎えることができました。当日も晴天に恵まれ、第74回昭栄中学校体育大会を盛会のうちに終わることができました。今年度の体育大会は、助け合い、協働の精神に満ちた大変さわやかで思いやりのあふれるものとなりました。競技や応援、係活動に真摯に向き合う姿勢だけでなく、他の団に対するふるまいや態度が観ている者を温かい気持ちにさせました。相手を打ち負かすというよりも、自分も頑張っているけど、相手も頑張っている、だから互いに応援し合おうという、他者を尊重する気持ちが感じられました。応援団競演は4つの団に分かれてはいたものの、それぞれがそれぞれに敬意を払い、応援し合っているように感じました。その姿は全校生徒が全校の仲間を鼓舞し応援する全校応援の魂を見せてもらった気がしました。団長自らが他者を思いやり、声をかけ、誰にとっても思い出に残る体育大会にしようという気持ちを行動にしました。団長のビジョンを応援リーダーや3年生がしっかりと受け止めて伝え、後輩はその想いをしっかりと理解し、カタチにすることができました。

結団式では、「これから始まる体育大会を誰かを置き去りにするのではなく、一人一人にとって大きい小さいはあっても、居場所が感じられる大会にしよう。」と伝えました。来賓にメッセージカードを書いたり、競技中に流れるBGMを選曲したり、応援で使用するポンポンを制作したり、当日はグラウンドには立てなかった人もいましたが、自分が関われる形で体育大会に関わりました。次の行事に向けて、全校生徒を巻き込んで、やっといこうという決意を新たにしました。

最後になりましたが、当日は早朝よりたくさんの保護者・地域の皆様、ご来賓の皆様においでいただき、温かい声援を送っていただきまして、ありがとうございました。また、大会の運営にご協力いただいたPTA役員の皆様に心より感謝申し上げます。



赤団パネル



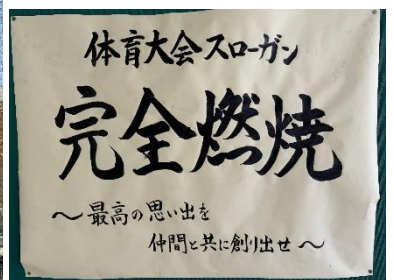
黄団パネル



緑団パネル



青団パネル



第74回昭栄中体育大会スローガン

5月15日（金）の授業参観およびPTA総会へのご出席ありがとうございました。子どもたちは、保護者の皆様に学ぶ姿を見てもらえることを嬉しく思っています。今年度の総会は昨年度のおよそ2倍の保護者様にご出席いただきました。PTA総会では、準備等を役員の方々にはしっかりといただき全ての報告、提案が承認されました。令和8年度のPTA活動もどうぞよろしくお願いいたします。

6月7日（日）フリー参観デーを実施します。今年度は午後（13：25～）から「情報モラル講演会」を計画しています。一人でも多くの保護者様に聞いていただきたい内容になっています。ぜひ、ご参加ください。

大雨が心配な季節です。天候の状態や冠水・浸水等の状況を判断し、安全を確認した上で登校をさせていただきます。